

木造の家に
お住まいの方は
ぜひ耐震診断を!



7月の新潟県中越沖地震において、大きな被害が出たのは、古い木造の家でした。

市では、住宅の耐震性を診断するために掛かった費用の一部を補助しています。この機会に、診断を受けてみてはいかがでしょうか?

限度額、必要書類など詳しくはお問い合わせください。

木造住宅耐震診断

対象
昭和56年5月31日以前に建築し、所有者が居住している一戸建ての木造住宅。

申込
市役所7階住宅課、区役所で配布中の申請書と必要書類を12月7日(金)までに持参。先着250件。

HP www.city.sapporo.jp/toshi/jutaku/taisin/tai_sinsindan.html

詳細 住宅課 ☎211-2832

防災対策について もっと知りたい!

地震や風水害の対策をまとめた18ページの小冊子「防災は日ごろの備え心の構え」を区役所、消防署などで配布しています。

また、職員が地震対策などを説明する出前講座も行っています。

詳しくは危機管理対策室へお問い合わせください。



避難場所

市では、大規模な災害が発生したときのために、避難生活が可能な小中学校、地区会館など市内603施設を収容避難場所として準備。災害が発生した際には、食料や生活必需品の提供、仮設トイレの設置など、生活環境を早急に整備します。

避難する場所を知りたい方は!

市コールセンター
☎222-4894へ電話するか、
危機管理対策室のホームページ
www.city.sapporo.jp/kikikanri
をご覧ください。



これが目印!!

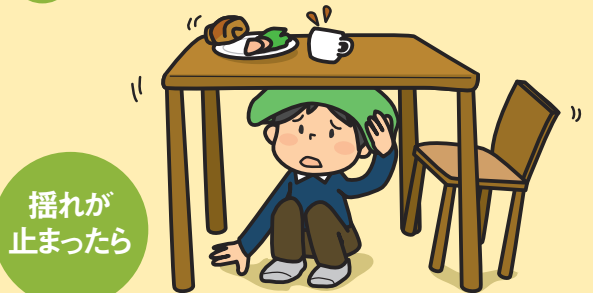
事前に話し合っていたから
合流もばっちり!



地震が起きたら

慌てずに落ち着いて行動することが大切です。どんな地震でも、激しく揺れるのは1分前後で、それ以上続くことはめったにありません。

- 1 上から物が落ちてくる可能性があるため、机の下などで身の安全を確保



- 2 火を消す 3 ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する



- 4 火災を防ぐために、ガスの元栓を締め、電気のブレーカーを切る



- 5 割れたガラスや食器などに注意して避難場所へ

※突然の大きな揺れで身の危険を感じたときは、すぐに外の安全な場所へ避難しましょう。

